

安心!!
安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!
おいしい

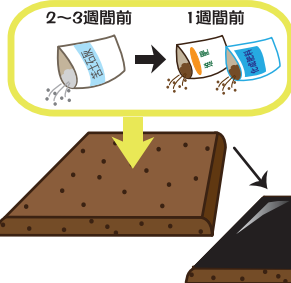


おいしい落花生を作ろう!!

別名ピーナッツとも呼ばれ、たんぱく質やミネラル類・ビタミン類を豊富に含むので美容や健康に最適!

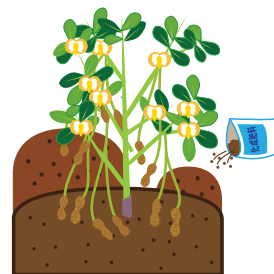
栽培のポイント

- 1、日陰にならないよう、日当たりと風通しの良い場所で育てましょう。
- 2、連作を嫌うので、最低でも2~3年は栽培していない畑で栽培しましょう。
- 3、カルシウム分が不足すると空莢(さや)が多くなってしまうので、石灰を多目に施しましょう。



●おいしい土を作ろう

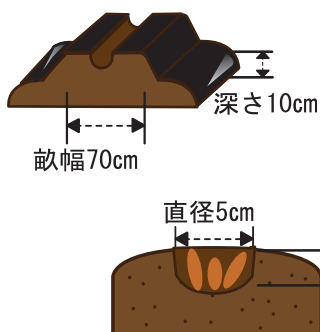
豆まき(定植)の2週間以上前に苦土石灰をまいて耕し、1週間前に堆肥を1㎡当たり約2kgと、化成肥料を1㎡当たり約100gをまき、再度耕します。その後、幅70cm、高さ10cm程の畝を作ります。土壌のpHは6.0~6.5が目安です。(黒マルチをすると土の保温と雑草防止になります)



●追肥・土寄せは大切!!

花が咲き始めたら1回目の土寄せと追肥を行います。収穫量に大きく影響するのが2回目の土寄せです。

開花は断続的に続き、子房柄が出る範囲も広がるのでやわらかな土をまんべんなく寄せ集めて、しっかり土の中へ伸びていくのを助けします。(ここでは追肥せず、雑草があれば取り除きます)



●種まきをしよう

落花生の栽培適温は高めなので、種まきは5月頃です。直径5cm、深さ2~3cmの穴に莢から出した皮付きの種を1ヶ所につき2~3粒ずつまきます。その後、厚さ2~3cmの土を被せ、鳥よけに不織布やネットを設置します。

間引きのポイント

- ・5~6日ほどで発芽します。
- ・草丈10cmくらいになったら鳥よけネットをはずします。
- ・本葉が2枚時に2株 → 本葉3~4枚時に1株に間引きします。



●収穫しよう!!

下葉が黄色く枯れ始めたら子房柄の先を試し掘りをして網目模様がはっきりして、莢が膨らみきっていれば収穫適期です。株のまわりにスコップを入れ、株全体を持ち上げるように掘り取ります。収穫が遅れると引き抜いた時に莢が土中に残ってしまうため採り遅れに注意しましょう。

収穫後の保存

土を落とし、莢の付いた方を上に向けた状態で10日間ほど天日干しします。その後莢を取って水洗いし、再び天日乾燥させると長期保存ができます。時間をかけて乾燥させると渋みを抜き、甘味と風味が増します。

栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				種まき							
								収穫			

